

平成29年度第38回東京都トラック協会 ドライバー・コンテスト実施要領

平成29年5月
(一社) 東京都トラック協会

1. 実施目的

このドライバー・コンテストは、(一社) 東京都トラック協会傘下の都内営業所の営業用トラック運転者を対象に、関係法令、安全運転、交通公害防止、エコドライブ等の知識及び技能の向上を図り、「都民に信頼されるプロドライバー」として意識の高揚を図ることを目的とする。

なお、この競技会は、本年10月に実施予定の「第49回 全国トラックドライバー・コンテスト」の東京都代表選手選考を兼ねるものとする。

2. 主催等

主 共 後	催 催 援	一般社団法人 東京都トラック協会 警視庁交通部 (予定) 東京都 (予定) 国土交通省関東運輸局 (予定) 関東運輸局東京運輸支局 (予定)
協 協	力 賛	関東交通共済協同組合 (予定) 一般社団法人 日本自動車販売協会連合会 東京都支部(予定)

3. 競技種別

競技会は、学科競技と実科検定に分けて行う。但し、2トン部門については、東ト協大会のみの実施とする。

(1) 学科競技

参加者全員、共通問題による筆記(択一式)競技を行う。

(2) 実科検定

学科競技の上位者を対象に下記部門別に実科検定を行う。

① 一般部門(2トン・4トン・11トン) 性別不問

※平成20年度に全国大会実施要綱に従って一般部門のうち、2トン部門を廃止したが、平成21年度から、東ト協大会のみ実施している。

② 女性部門

※実科検定時に使用する車両を2トン、4トン、11トン、トレーラから事前に選択する。

③ トレーラ部門(連結・分離競技を含まない) 性別不問

(3) 学科及び実科等実施要領

当協会が別途定める。

① ドライバー・コンテスト学科競技実施要領

② ドライバー・コンテスト実科検定実施要領

③ ドライバー・コンテスト採点及び表彰基準

に基づいて実施する。

4. 競技参加要件

(1) 学科競技

① 学科競技は、当協会会員事業者から参加申込みがあったドライバーを対象に行い、1会員事業者からの参加者数は3名を限度とする。

ただし、保有車両数が500両以上の事業者は6名を限度とする。

- ② 女性部門及びトレーラ部門については、1 会員事業者からの参加者数は3 名を限度とし、上記①の参加者数には含めないものとする。
 - ③ 一般部門の2 トン部門の参加については、中小企業基本法に規定する中小企業者であり、従業員数が3 0 0 人以下または資本金が3 億円以下の事業者であること。
 - ④ 上記参加ドライバーは、全国トラックドライバー・コンテストにおいて各部門を通じて2 回出場している者は出場することができず、学科競技基準日（平成2 9 年7 月7 日）より、過去3 年以上人身事故を起したことがなく、かつ、過去1 年以上無事故・無違反であること。
- なお、2 トン部門については、当協会主催のコンテストにおいて優勝経験がない者であること。

(2) 実科検定

実科検定は、学科競技において上位入賞した者〔一般部門(各部門上位1 0 名、計3 0 名)及び女性部門（上位5 名以内）並びにトレーラ部門（上位5 名以内）〕について実施する。

5. 競技日時・場所

(1) 学科競技

① 日 時

平成2 9 年7 月8 日(土) 午前9 時3 0 分受付開始

② 場 所

東京都トラック総合会館
(東京都新宿区四谷3 丁目1 番8 号)

③ 競技の方法

学科競技実施要領による。

(2) 実科検定

① 一般部門及び女性部門の2 トン、4 トン、1 1 トン車両を選択した者

ア 日 時

平成2 9 年7 月3 0 日(日) 午前9 時受付開始

イ 場 所

警視庁府中運転免許試験場（予定）
(東京都府中市多磨町3 丁目1 番1 号)

ウ 検定の内容

実科検定実施要領による。

② トレーラ部門及び女性部門のトレーラ車両を選択した者

ア 日 時

平成2 9 年7 月1 8 日(火) 午前9 時受付開始

イ 場 所

株式会社日立物流 松戸研修所（予定）
(千葉県松戸市八ヶ崎緑町3 4 番地)

ウ 検定の内容

実科検定実施要領による。

(3) 表彰式

① 日 時

平成2 9 年7 月3 0 日(日) 午後2 時（予定）

② 場 所

警視庁府中運転免許試験場
(東京都府中市多磨町3 丁目1 番1 号)

※ 一般部門、女性部門の実科検定終了後に行う。

6. 順位判定

- (1) 競技会参加者の順位は、学科競技得点（400点満点）に実科検定得点（600点満点）を加えた総合得点（1,000点満点）により判定する。
- (2) 得点が同点の場合は、年齢、現勤務先勤続年数及び無事故・無違反年数により係数を算出し、その係数の大きい者を上位者とする。
- (3) 上記によっても判定し難い場合には、「ドライバー・コンテスト採点及び表彰基準」に基づいて判定する。

7. 表彰（予定）

(1) 個人表彰

- 「東京都知事賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
各部門を通じた最優秀者
- 「警視庁交通部長賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5名
各部門の優勝者
- 「東京都トラック協会会長賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・25名
各部門5位まで
- 「東京都トラック協会 中小企業最優秀者賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4名
2トン部門を除く各部門の中小企業参加者のうち、最高得点者
※ただし、各部門で優勝した場合は除く。
- 「東京都トラック協会会長 特別賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
実科検定出場シニア（50歳以上）選手のうち最高得点者

(2) 事業所表彰

- 「関東運輸局長賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1社
最優秀者所属事業所
- 「東京運輸支局長賞」・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・5社
各部門優勝者所属事業所
- 「関東交通共済協同組合理事長・日本自動車販売協会連合会東京都支部」
・・5社
各部門優勝者所属事業所

(3) 参加賞（実科検定）

実科検定出場選手に参加賞を進呈

8. 第49回 全国トラックドライバー・コンテスト東京都代表選手選考

(1) 選考方法

平成29年度東京都代表選手は、第49回全国トラックドライバー・コンテスト実施要綱並びに当協会が別途定める、第38回東京都トラック協会ドライバー・コンテスト採点及び表彰基準に基づき、東ト協ドライバー・コンテスト検討小委員会の審査を経て、当協会長から（公社）全日本トラック協会長に推薦する。

(2) 推薦人員

- ①一般部門（性別不問）※2トン部門を除く。
 - 4トン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
 - 11トン・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
 - ②女性部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
 - ③トレーラ部門・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1名
- 計4名